

厚生常任委員会資料

令和 8 年 6 月 1 7 日

病院局

1 特別議案

- 議案第 4 号 宮崎県立病院事業の設置等に関する
条例の一部を改正する条例 3

2 報告事項

- 令和 7 年度宮崎県立病院事業会計予算繰越計算書 4

3 その他報告事項

- 経営改善に向けた取組状況について 5 - 7

1 特別議案

【議案第4号】 宮崎県立病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

経営管理課

1 改正の理由

地方自治法の一部改正（令和8年9月24日施行）に伴い、条ずれが生じるため、関係規定を改正するもの。

2 改正の内容

条例第8条で引用している「地方自治法第243条の2の8第8項」を「地方自治法第243条の2の9第8項」に改める。

3 施行期日

令和8年9月24日

○宮崎県立病院事業の設置等に関する条例（昭和41年宮崎県条例第44号）

（議会の同意を要する賠償責任の免除）

第8条 法第34条において準用する地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の2の8第8項の規定により病院事業の業務に従事する職員の賠償責任の免除について、議会の同意を得なければならない場合は、当該賠償責任に係る賠償額が100万円以上である場合とする。

2 報告事項

令和7年度宮崎県立病院事業会計予算繰越計算書

経営管理課

地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額

(単位円)

款	項	事業名	予算計上額	支払義務 発生額	翌年度 繰越額	左の財源内訳			不用額	翌年度繰越額に 係る繰越を要す るたな卸資産の 購入限度額	説 明
						補助金	企業債	損益勘定 留保資金			
資本的 支出	建設 改良費	県立宮崎病院 建設改良事業	3,107,000	0	1,854,600	0	1,800,000	54,600	1,252,400	0	事業計画の見直しによるもの。
資本的 支出	建設 改良費	県立延岡病院 建設改良事業	524,943,000	290,988,969	2,860,000	0	2,800,000	60,000	231,094,031	0	事業計画の見直しによるもの。
資本的 支出	建設 改良費	県立日南病院 建設改良事業	272,934,000	25,510,629	104,437,410	0	104,400,000	37,410	142,985,961	0	事業計画の見直しによるもの。
計		3件	800,984,000	316,499,598	109,152,010	0	109,000,000	152,010	375,332,392	0	

3 その他報告事項 経営改善に向けた取組状況について

これまでの主な取組

○：令和6年度からの取組 ●：令和7年度からの取組
【 】は取組前の年度と比較した令和12年度の効果見込額

収益の確保（令和7年度効果見込額 6億5,670万円）

- がん医療機能の高度化（IMRT（高度な放射線治療）の導入）（宮崎病院） 5,944万円増収【1億3,000万円 増収】
 - ・ 令和7年度実績:入院661回・外来778回（令和7年7月）
- ハイブリッド手術室の運用（延岡病院） 3億8,228万円増収【2億6,000万円 増収】
 - ・ 令和7年度実績：手術・検査件数267件（対前年度+122件）
- 外来化学療法提供体制の充実（延岡病院） 1億1,173万円増収【2,300万円 増収】
 - ・ 令和7年度実績：外来化学療法延べ件数3,445件（対前年度▲18件）
- 高度急性期医療の拡充（延岡病院） 9,552万円増収【3億1,000万円 増収】
 - ・ HCU（高度急性期病床）を増床（12床→19床）、一般病床を削減（3西病棟：16床→0床）（令和7年10月）
- 土曜日におけるリハビリテーションの実施（延岡病院） 773万円増収
- 抗がん薬混合調製ロボットの導入（宮崎病院・延岡病院）【2,500万円増収】
 - ・ 延岡病院（令和7年11月稼働）、宮崎病院（令和8年2月稼働）

費用の節減（令和7年度効果見込額 2億8,679万円）

- 医薬品等の共同購入や専門家を活用した価格交渉による費用節減 8,541万円節減【2億円 節減】
- 宮崎大学等と連携したSPD（物流管理業務）活用による診療材料費節減 1億4,739万円節減【2億3,000万円 節減】
- 医療機器等の共同調達による費用節減 2,092万円節減【4,500万円 節減】
- 臨床検査の外部委託の見直し（令和7年10月） 1,207万円節減【3,000万円 節減】
- 放射線治療装置（リニアック）稼働停止（令和7年4月）（日南病院） 2,100万円節減【2,100万円 節減】

病床の削減（令和7年度効果見込額 5,321万円）

- 病棟再編（52床削減）（日南病院） 5,321万円節減【2億7,000万円 節減】

3 その他報告事項 経営改善に向けた取組状況について

今後の主な取組（収支改善効果6.6億円）

【 】は取組前の年度と比較した令和12年度の効果見込額

収益の確保

- がんセンターの設置による集患強化（宮崎病院）【6,000万円 増収】
- 病理診断体制の一元化・高度化の検討（宮崎病院）【2,000万円 増収】
- へき地医療拠点病院の指定による機能評価係数の向上（日南病院）【1,000万円 増収】

費用の節減

- D X 推進（医療現場への生成 A I 等の導入）による時間外勤務の削減【8,200万円 節減】
- 特殊勤務手当の見直し（令和 7 年12月実施済）【3,800万円 節減】
- 地域連携によるスケールメリットを活かした材料等の調達【3,600万円 節減】
- 医療機器保守委託の見直し及び一部内製化の推進【2,700万円 節減】

病床の削減

- 1 病棟削減及び精神科病棟の見直し（50床程度削減）（宮崎病院）
 - 稼働率が低い病棟の病床削減（15床削減）（延岡病院）
 - 令和 6 年度の病棟再編（52床削減）の効果を踏まえた更なる病床削減（25床削減）（日南病院）
（令和 7 年11月から休床した G C U（7 床）を含め、令和 8 年 3 月末実施済）
- 【3億2,000万円 節減】

その他

- 料金改定による室料差額収益等の確保【3,700万円 増収】
- 不要財産（未活用資産等）の処分（令和 7 年度一部売却済）【2,600万円 増収】
- 日南病院と日南市立中部病院との連携協定の締結（令和 8 年 2 月12日）による今後のあり方の検討※別紙参照
- 病院事業債（経営改善推進事業）を活用した資金調達（令和 8 年度：11億円、令和 9 年度：24億円）

県立日南病院を中心とした県南地域の公立病院のあり方検討委員会

1 委員会の目的

地域住民に将来にわたり高度で良質な医療を安定的に提供するため、日南市立中部病院の移転を含めた県南地域の公立病院のあり方について検討を行う。

2 委員構成（敬称略、50音順）

	氏名	所属・職名		氏名	所属・職名
1	賀本 敏行	宮崎大学医学部附属病院長	6	長鶴 浅彦	日南市副市長
2	椎葉 茂樹	宮崎県福祉保健部衛生技監	7	原 誠一郎	県立日南病院長
3	重黒木 清	宮崎県病院局長	8	古家 隆	日南保健所長
4	中津留 邦展	日南市立中部病院長	9	米良 浩之	日南市自治会連合会長
5	中村 彰伸	南那珂医師会長	10	山本 真市	日南市消防長

3 スケジュール

時期	内容	主な議題等（予定）
令和8年 4月	あり方検討委員会の設置	
7月	第1回あり方検討委員会	これまでの検討の経緯、両院の役割分担・機能分化について
8～9月	第2回あり方検討委員会	医療需要調査等に基づく日南串間医療圏の現状と課題
11～12月	第3回あり方検討委員会	今後の両院の連携に係る基本方針について（原案）
令和9年1～2月	第4回あり方検討委員会	今後の両院の連携に係る基本方針について（修正案）
令和9年度～	具体的連携に向けた協議	